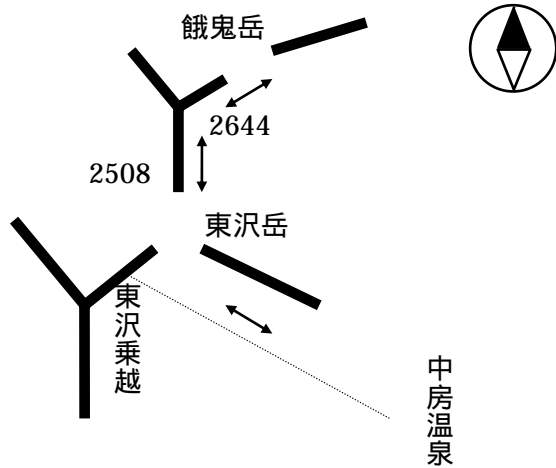


10 月度個人 山 行 報 告 書			報告者	大矢康裕	参 加 メンバ－	CL:大矢
			報告日	10 / 28		
山 域	北アルプス	山行日	98 年 10 月 24 日 (土) ~			
山 名	餓鬼岳		98 年 10 月 25 日 (日)			

山行目的	秋山トレーニング	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	----------	--------------------

配布先	ルート図 (地図を見て正確に)
集会:12	
山行: 1 リダ－	
原紙: 集 会担当者	



2.5 万分の 1 地図: 有明、槍ヶ岳、烏帽子岳

10/24 晴れ	13:45 東沢乗越
18:15 自宅発	13:55
22:30 中房温泉	14:50 中房川 1740
	北燕沢出合
10/25 快晴 霧	15:00
6:10 起床	16:15 中房温泉
6:55 発	21:35 自宅着
7:55 中房川 1600m	
8:10	
9:10 中房川 1900m	
9:20	
10:25 東沢岳手前	
10:35	
11:30 2508 と 2644 の鞍部	
11:40	
12:00 2644 直下引返	
12:40 2058	
12:50	

山行報告 10/24 中房温泉の登山者用駐車場に着くと、外は満天の星空。翌 10/25 6:10 少し寝過ぎて起床。素晴らしい晴天だ。5 分ほど登ると、中房温泉街へ。そこを通り抜けて、東沢登山道に入る。道標が要所要所にあり、迷うことはない。道は紅葉の中房川を詰めていく。燕の稜線が朝日を受けた姿を現した。上部に少し積雪がある。1600m から北燕沢出合の 1740m までは、徒渉数回と大きな高巻きがあり、意外と時間と体力を消耗する。徒渉は、赤ペンキを真っ正直に信用すると回数が倍になる。10 時少し前に東沢乗越、雪は日陰にわずかに残る程度で、完全冬山装備をしてきたので、拍子抜けする。しかし、大天井岳方面はべったりと雪がついている。東沢岳手前で餓鬼小屋から来た単独行のおばさんと出会う。(今回唯一出会った人) 東沢岳を過ぎると 2508m までは岩稜が続く。日陰が凍っていたりして、結構いやらしい。ここまでかなり時間がかかっているの、下山に要する時間を考えて、12 時で行動を区切ることにする。2644 のケンズリ手前のピークのトラバースで残念ながら引返す。下りは、紅葉と徒渉を楽しみながら、一路中房温泉へ。

報告者所見	フリースペース 山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に
確認 (リダ－)	・中房温泉に下山した時、丸々と太った野生のサルがいた。
98/10/26 大矢	・インターネットのホームページでも、見れます。 <a href="http://www2u.biglobe.ne.jp/~y-oya/">http://www2u.biglobe.ne.jp/~y-oya/</a>
作成 (報告者)	
98/10/26 大矢	
リーダー所見 秋山としては、少し時間的に余裕がなかった。(夏であれば良いと思う) トレーニングとしては、徒渉あり、岩稜ありでまた読図もしっかりできたので充実した山行であった。	